

特別講義プログラム

バスティアン ボーメ氏 ユーフォニアム特別講義

1. 日 時 : 2019年 9月 24日(火) 13:30 ~ 16:45

2. 場 所 : O201

3. 対象学生(必修) : 当該授業履修者

4. 講師紹介 : バスティアン ボーメ 氏 (Bastien Baومت)

裏面参照

5. 講義概要 :

受講生

鈴木 真央(大4) 伴奏者 中桐 美結(大2)
Vladimir Cosma (ウラジミール・コスマ) / Euphonium Concerto 1st mov

大森 結花(大4) (無伴奏)
Fred L. Clinard,Jr (フレッド・L・クリナードJr) / Sonata for Unaccompanied Euphonium

濱田 凌平(院1) 伴奏者 三浦 槇子(演奏員)
Gustav schreck (グスタフ・シュレック) / Bassoon Sonata,Op.9

大原 雅妃(短2) 伴奏者 河田 知也(大1)
Bert Appermont (ベルト・アッペルモント) / The Green Hill

バスティアン・ボーメ

Bastien Baومت

(ユーフォニアム)

1988年、フランスに生まれる。ニーム音楽学校にてユーフォニアムを始め、パトリック・モーリンに師事。ルールバンヌ音楽院では、クリスチャン・ドゥランジュに師事し、続けて音楽教育を受ける。

2006年、17歳のときにフランス国立パリ高等音楽院(CNSM)に入学し、フィリップ・フリッチとジャン＝リュック・プティプレに師事。2009年には満場一致の1等賞を受賞する。

パリ高等音楽院(CNSM)在学中より、リヨン国立管弦楽団、スイス・ロマンド管弦楽団、マルセイユ歌劇場管弦楽団、フランス放送フィルハーモニー管弦楽団、パリ・オペラ座管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団(ヨーロッパ・ツアー:ハンブルク、ベルリン、ブリュッセル、ウィーン、モデナ、ブダペスト、ベオグラード、ワルシャワ、ザグレブ、アジア・ツアー:大阪、京都、東京、南米ツアー:ブラジル、アルゼンチン)、モンペリエ国立管弦楽団、フランス国立管弦楽団、ブルターニュ管弦楽団、ボルドー・アキテーヌ国立管弦楽団などと、ジャン＝クロード・カサドシュ、チョン・ミュンフン、トゥーガン・ソヒエフ、オラリー・エルツ、グレゴル・ビュール、ロジャー・ブートリー、ピнкаス・スタインバーグ、ピエール・ブルーーズ、レナード・スラットキン、フィリップ・ジョルダンといった著名な指揮者のもと、世界各地にて数々の共演を果たす。

2008年よりフランス国家警察吹奏楽団のメンバーとなり、パリ・ブラス・バンド(フランス金管バンド・チャンピオンシップ2012、2013、2014年優勝)とプレスティージュ・ブラス・カルテットの首席ユーフォニアム奏者としても活躍している。

2006年、ルクセンブルグで行なわれた「ヨーロッパ選手権ソロ・コンテスト」で優勝した。その2年後、ユーフォニアムを基幹とした最も有名なイベントである、「第5回チェジュ国際金管打楽器コンクール(済州島・韓国)」で第1位を受賞。

2012年7月、ブラスバンド選手権である「アンボワーズ・オープン選手権」にて優勝。その後パリ13区立モーリス・ラヴェル音楽院で教鞭をとることとなる。また、同年には自身初となるCD「The Art of the Euphonium」をリリースしている。

現在はフランス国内外で、ソリストとして精力的に演奏活動やマスタークラスを行なっている。

パリ13区立モーリス・ラヴェル音楽院講師
フランス国家警察吹奏楽団ユーフォニアム奏者
ビュッフエ・グループ〈Besson〉アーティスト

CD: 「The Art of the Euphonium」 Indesens Record

(使用楽器: 〈BESSON〉 Sovereign BE967T-2
〈Antoine Courtois〉Saxhorn Basse AC366)